

愛媛県 高校入試情報

令和7年度愛媛県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

- 大問数は5問、小問数は23問で、ほぼ例年どおり。
- 大問1は基本的な計算問題、大問2は各領域の小問集合(作図を含む)、大問3は箱ひげ図、大問4は関数と図形の融合問題、大問5は証明を含む相似と空間図形の問題。
- 大問3はある都市の8月の最高気温を題材に、箱ひげ図を読み取る問題。
- 基本的な内容を中心に、各領域からまんべんなく出題されている。作図、解き方も書く方程式の利用、関数のグラフと図形、全文記述式の証明がよく出題されているので、しっかりと対策をしておく必要がある。

★愛媛県の入試は、『数学の新研究』でバッチリ！

■関数と図形の融合問題の出題

新研究で対策！

・例年どおり、1次関数や放物線のグラフと図形を融合させた問題が出題された。
動点と面積の変化の問題もよく出題されるので、対策が必要である。

●「変化のようすに注目！図形上の動点を考える問題」(p.180～181)、「チャレンジ！関数と図形の融合問題」(p.184～185)で、応用問題を解く力をつけることができます。

■証明問題の出題

新研究で対策！

・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

●「ウォームアップ特集 合同の証明」(p.82～83)、「フォロー特集 マチガイから学ぶ！答案の書き方のコツ～図形の証明～」(p.96～97)で、証明のポイントや、証明の書き方のコツを詳しく解説しています。
また、「共通部分を見つけよう！合同と相似の証明」(p.182～183)で、集中強化できます。

作図問題に数多く触れておこう。
また、記述式の証明問題は類題で慣れておこう。



★愛媛県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容				
	正の数・負の数	●	●	●	●
	文字と式	●		●	
	方程式				
	比例と反比例				●
	平面図形	●	●	●	●
	空間図形	●		●	●
	データの分析と活用	●	●		●
	2年内容				
	式の計算	●	●	●	●
	連立方程式	●		●	●
	1次関数	●	●	●	●
	図形の調べ方	●	●	●	●
	三角形		●		●
	平行四辺形		●		●
	確率	●	●	●	●
	データの比較と箱ひげ図		●		●
	3年内容				
	式の計算	●	●	●	●
	平方根	●	●	●	●
	2次方程式	●	●	●	●
	関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
	相似な図形	●	●	●	●
	円の性質	●	●	●	●
	三平方の定理	●	●	●	
	標本調査				
出題形式別の傾向	大問数	5	5	5	5
	小問数	24	24	23	23
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1
		その他の説明・証明など			1
		立式・解法の過程の記述	1	1	1
		作図(図形)	1	1	1
		作図(グラフ)		1	

★新研究で出題した愛媛県の入試問題(令和7年度)

p.105大問5